



急に寒くなりましたね③
お家から出たくないです

齊藤 三花 (さいとう みか)

- 出身：神奈川県川崎市
- 着任日：令和4年4月(3年目)
- 活動内容：地域活動支援

- ①農業体験などを通じた地域生産者との連携強化、直売支援、商品開発
- ②地域資源を活用したイベント企画、実施
- ③SNSを活用した情報発信
- ④地域活動への参加、地域課題の解決策を地域と一緒に考える取り組み

今月の活動・・・地域おこし協力隊研修、周知活動、地域活動支援

「繋ぐ活動」

地域おこし協力隊としての「まちづくりへの想い」を地域内外に伝えることに今回は力を入れました。

■ 子ども達への活動

「将来を担う子ども達にまちづくりへの関心を高め、ふるさとをもっと好きになってもらいたい」

■ 地域活動への参加

- ①多くの学びを得られる(学び)
- ②たくさんの人の声を聞ける(情報収集)
- ③自身の考えや活動の情報発信(周知)
- ④その学びを次の機会に活かせる(地域への還元)

■ 資料作成や引継ぎ

私の目線で考えた「地域イベントの方向性や目的、継続について伝えていきたい」

■ 周知活動

私(移住者、若輩者)が地域活性化に取り組んでいることを伝え、「まちづくりを楽しむことで継続できる」というのを自身で示し、「地域に元気を与えていきたい」

【地域おこし協力隊研修】

長崎県波佐見町で交流をメインとした「地域おこし協力隊研修」に参加してきました。意見交換をしながら協力隊制度への理解を深め、3年目として他市の協力隊の相談を聞いたりと人を支える仕事について考える機会にもなりました。自分の活動だけでなく、県内にどんな協力隊がいるかということも地域の皆さんにもお伝えしたいと思いました。



【長崎県地域おこし協力隊ネットワーク(NCN)】

Nagasaki Edit「3年目隊員座談会」という記事の取材を受けてきました。退任後に向けて現在考えていることや、将来のビジョンなど協力隊同士で情報を共有することもできました。着任1年目に平戸の魅力について記事を書き、NCN掲載記事は2本目になります。平戸市の協力隊として活動内容を発信する機会ともなりました。



【長崎県「地域とつながる」研修会】

【熊本むらづくり人材育成塾】

まち協に派遣されている地域おこし協力隊は県内でも稀ということで今回講師を務めました。「地域づくりへの関り方」をテーマとした現地フィールドワークであり、中部地区に馴染むために実践したことや地域の方との関係作りについてもお話をさせていただきました。子ども達への活動や現在行っている資料作成についても説明をし、昨年からの目標である「繋ぐ活動」に隠していた本当の気持ちを伝えることができました。



第26回平戸越南祭り

今年度「バザー係兼屋外放送係」責任者を担当しました。昨年から新たな試みとして屋外放送が始まり、外広場に賑わいを加えました。当日も地域の方から温かい声援をもらい、楽しく活動をすることができました。今年は屋外放送でのシナリオ、テンプレートの作成を行い、本番後も変更点をまとめあげ、資料を提出しました。今後も係の1つとして定着をし、地域住民の活躍をお伝えする場になればと思います。展示では、地域おこし協力隊の活動報告を展示しました。2年半分の活動風景や私が何を思い地域活性化に取り組んできたかを詰め込んだ作品に仕上がりました。

